



6月3日から始まる遊歩道沿いの電飾（白浜町の三段壁で）

電飾鮮やか「恋人の聖地」

白浜 三段壁の遊歩道沿い

白浜町や町内の各種団体などでつくる実行委員会は6月3日から、名勝・三段壁駐車場近くで電飾の点灯を始める。静岡市のNPOが三段壁を「恋人の聖地」と認定して2年になるのに合わせた取り組み。

町は「デートスポットになれば」と期待している。電飾を設けたのは、三段壁の展望台に向かう遊歩道沿いの延長約50㍍。約5万球の発光ダイオード（LED）を使い、ハートやパンダ、ペガサ

スなどをあしらっている。24日は試験点灯があり、町職員らがその具合を確認した。

電飾の点灯は7月16日までの午後6時～10時半。

静岡市のNPO地域活性化支援センターは2016年、三段壁を「恋人の聖地」と認定した。県内では和歌山マリナーシティ（和歌山市）に次ぐ2カ所目だった。

6月3日に催し

実行委は6月3日午前10時半～午後3時、三段壁周辺で催しを開く。飲食物や雑貨を販売する「青空マーケット」などがある。

バイオリニストの熊澤洋子さん、笛・弦楽器奏者のきしもとタローさんが出演するコンサートは午前11時、午後2時からの2回（それぞれ約45分間）、展望台近くである。

小雨決行。荒天時はコンサートのみ、三段町内会館で開く。問い合わせは町民生課内の実行委事務局（0739・43・5702）へ。